

# 岡山理科大学の学生さんが研究の一環で ～赤谷地区などの河道閉塞対策現場を視察しました～

～紀伊山系砂防事務所～

人工知能や情報工学技術を用いた防災技術の研究開発を行っている岡山理科大学の防災気象学佐藤研究室のみなさんが、紀伊半島での調査の一環で当事務所管内で事業を実施している現場を視察しました。

平成23年の台風第12号で発生した大規模斜面崩壊や河道閉塞の対策を行っている赤谷地区と冷水地区において、自動化および無人化による施工内容の見学やUAVを用いた斜面調査などを行い、学生の方々からは担当者へ実際の現場を見て感じた疑問点など熱心な質問がありました。

## <実施日>

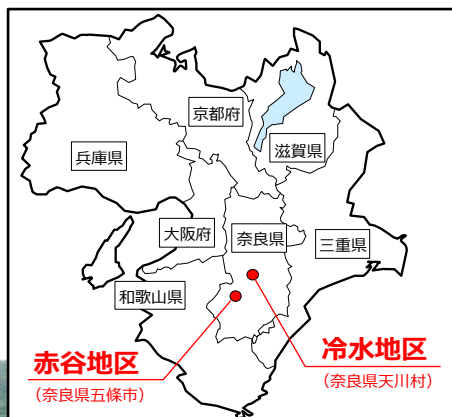
令和6年5月9日（木）10:30～16:00

## <視察場所>

赤谷地区（奈良県五條市大塔町）、冷水地区（奈良県天川村坪内）

## <参加者>

岡山理科大学 防災気象学 佐藤研究室 計4名



## 赤谷地区



▲ 自動化施工の概要等について講義



▲ 床固工群の施工状況を視察

## 冷水地区



## 現場視察を終えた学生の方々の感想

- ・ 赤谷の現場は以前から先生にも聞いて知っていたが、実際に見ることができ、その大きさや迫力を見ることができてよかった。
- ・ 砂防堰堤や床固などがきれいにできあがっているところを見られてよかった。
- ・ 授業では聞くことのできない施工上の細かい話などを聞くことが出来て勉強になった。
- ・ 様々な質問に答えてもらい、疑問が消えてよかった。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111（代）

